



# Cisco SD-WAN アップデート お役立ち機能と新型ルータのご紹介

Cisco Webinar

2020年11月26日

シスコシステムズ合同会社 / EN アーキテクチャー システムズ エンジニアリング

テクニカル ソリューションズ アーキテクト

吉野恵一

# セッション概要

ビデオ会議やMS365などのクラウド活用が当たり前になりつつある現在において、アプリケーションのレスポンスタイムの速さは非常に重要な課題となっています。

このセッションでは、ユーザ体感を向上させるお役立ち機能をご紹介しますとともに、10月下旬に発表されたばかりの新ルータもご紹介します。

# Agenda

- Application Quality of Experience (AppQoE) とは?
  - Application Aware Routing (AAR)
  - Forward Error Correction (FEC) / Packet Duplication
  - TCP Optimization
  - SD-AVC Cloud Connector for MS365
- Cisco エンタープライズルーター新製品 Catalyst 8000 シリーズ

# AppQoE (Application Quality of Experience)

アプリケーションレベルでの体感品質の向上

SD-WANにおけるApplication Quality of Experience (AppQoE)は、  
以下のようなWANの問題を解決する包括的な機能セットです。



WAN回線上の  
パケットロス対策



最適化されていない  
帯域の利活用、  
高遅延回線への対応



クラウドアプリケー  
ションのパフォーマ  
ンス不足を解消



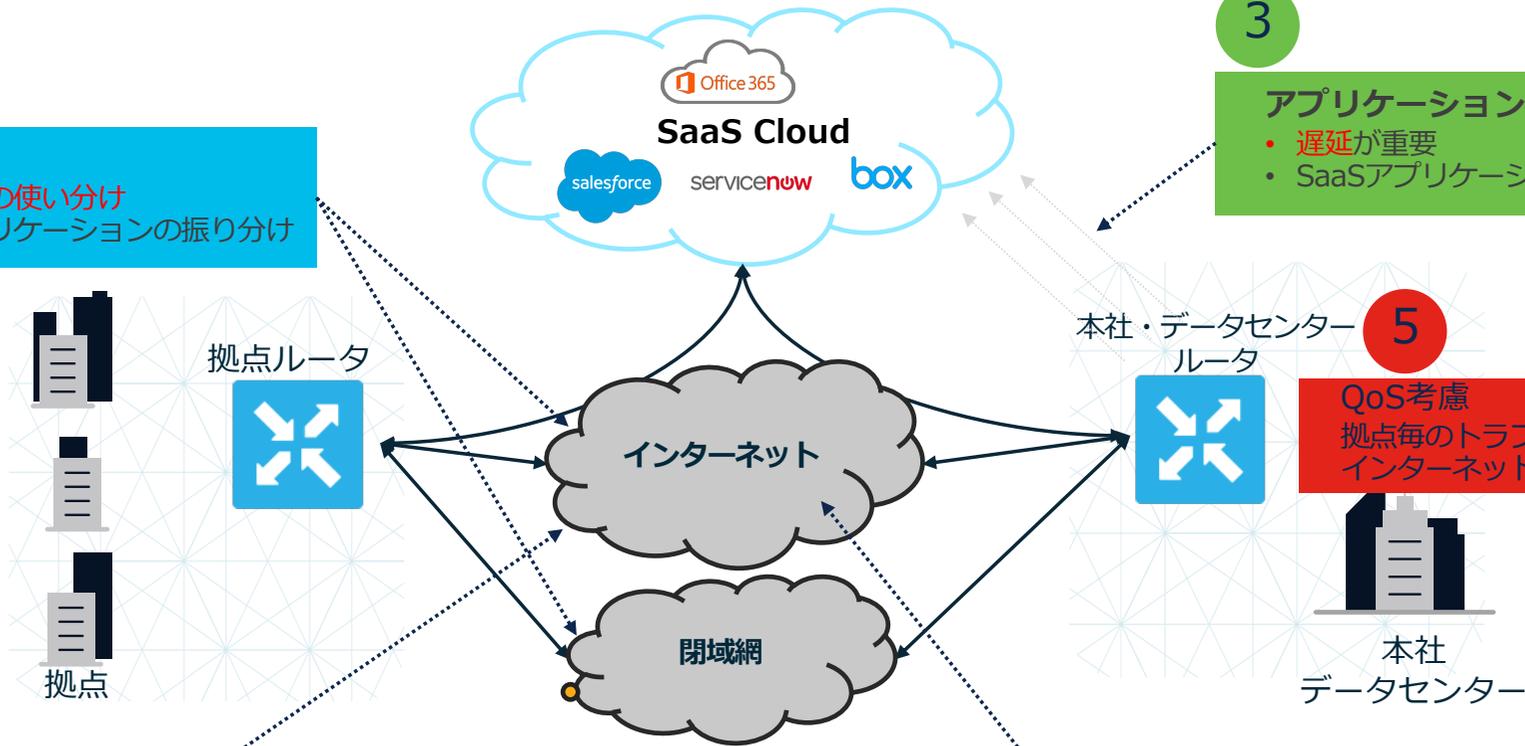
アプリケーションの  
可視化

# SD-WANにおける新しいチャレンジ

1

## With SD-WAN

- マルチパスによる回線の使い分け
- 回線品質に基づくアプリケーションの振り分け



2

## インターネット回線の重要通信への利用

- 回線の信頼性へのチャレンジ

3

## アプリケーションのクラウド移行

- 遅延が重要
- SaaSアプリケーションの最適化

5

## QoS考慮

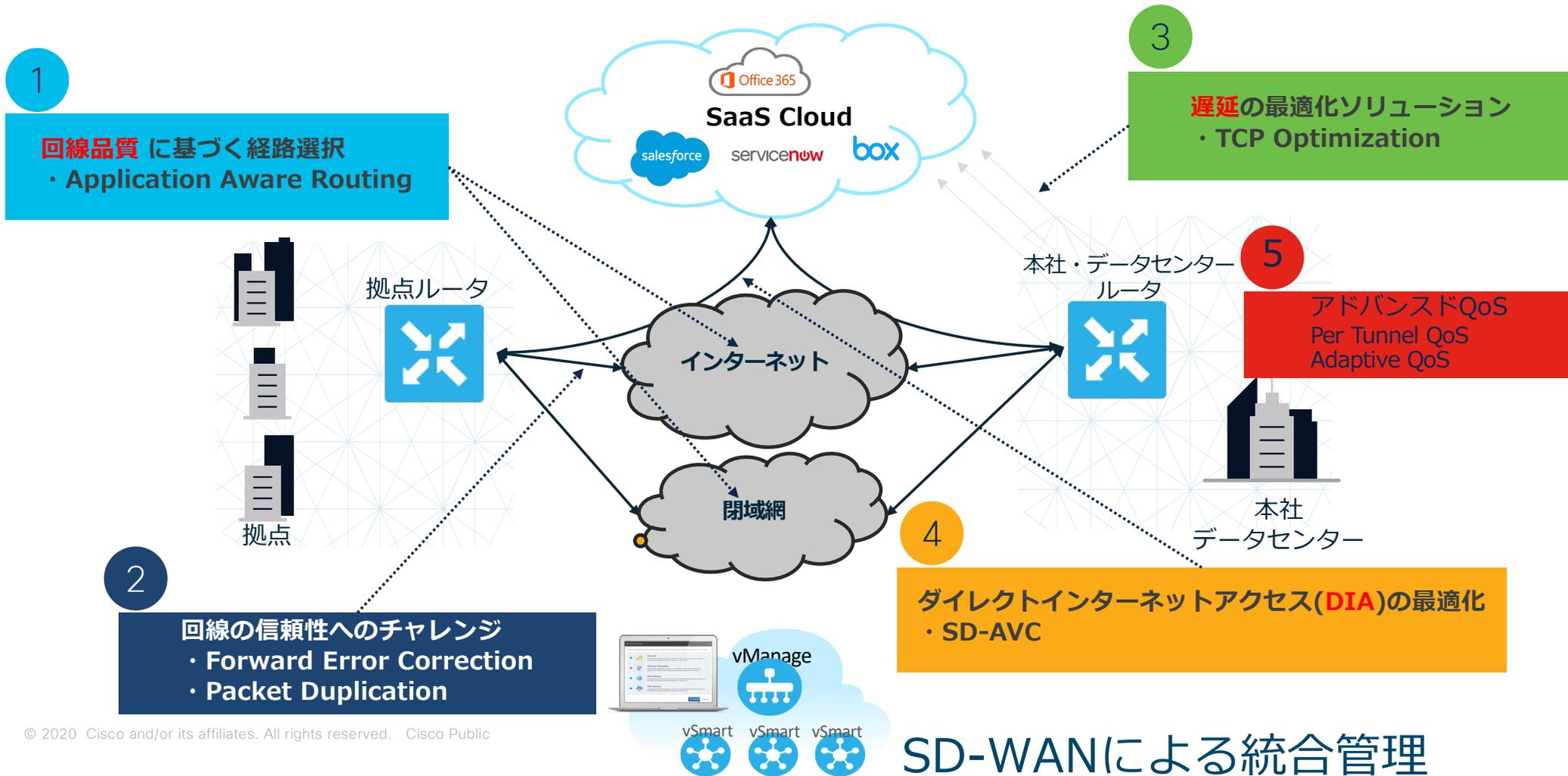
- 拠点毎のトラフィック制御
- インターネット回線での動的帯域制御

4

## インターネットトラフィックによる帯域消費

- DIAによるコスト削減

# AppQoEによるソリューション



# AppQoEによるソリューション

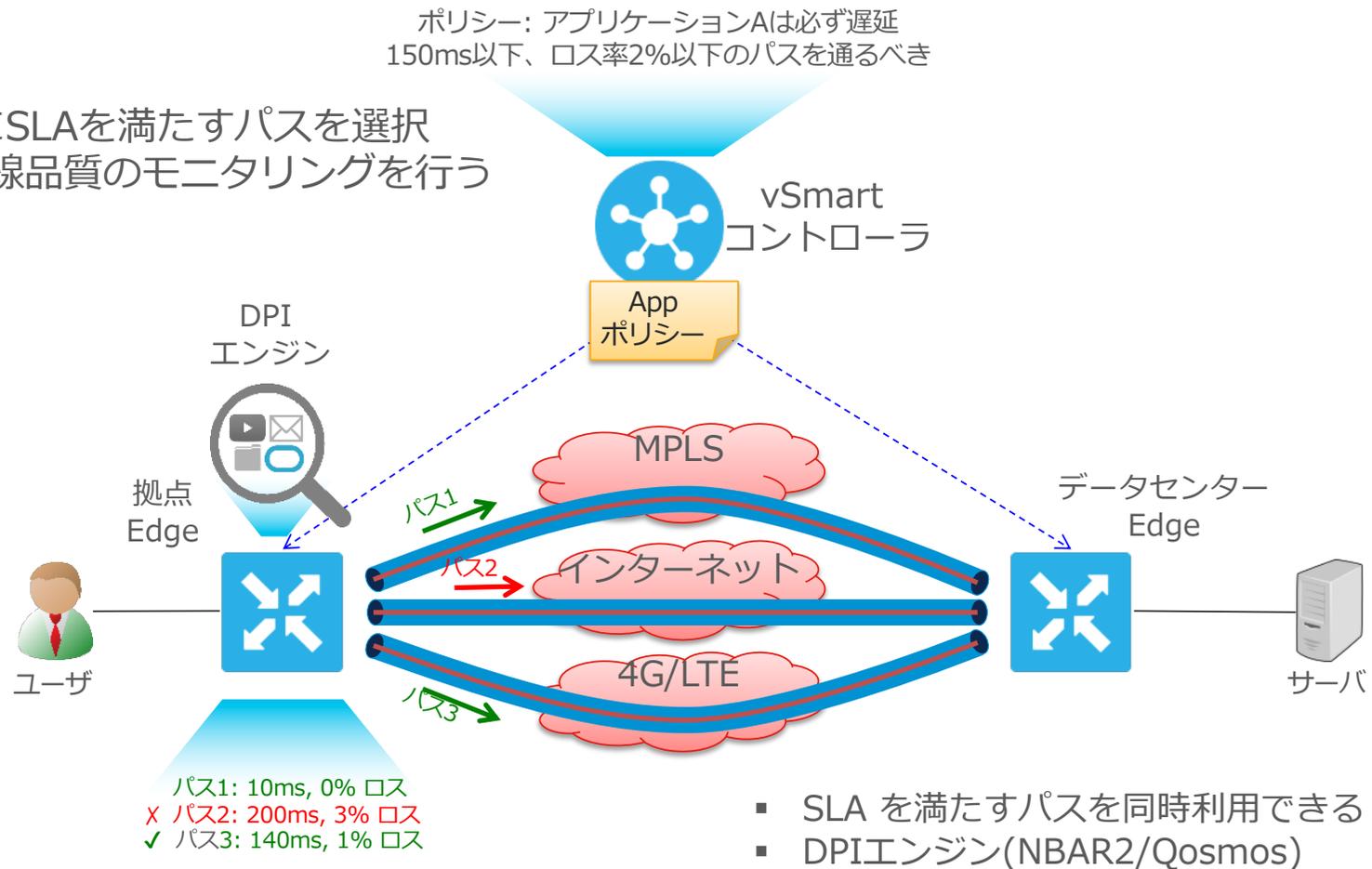
- 1 **Application Aware Routing**
- 2 **FEC/Packet Duplication**
- 3 **TCP Optimization**
- 4 **SD-AVC Cloud Connector for O365**
- 5 **Per Tunnel QoS / Adaptive QoS**

1

# Application Aware Routing (AAR)

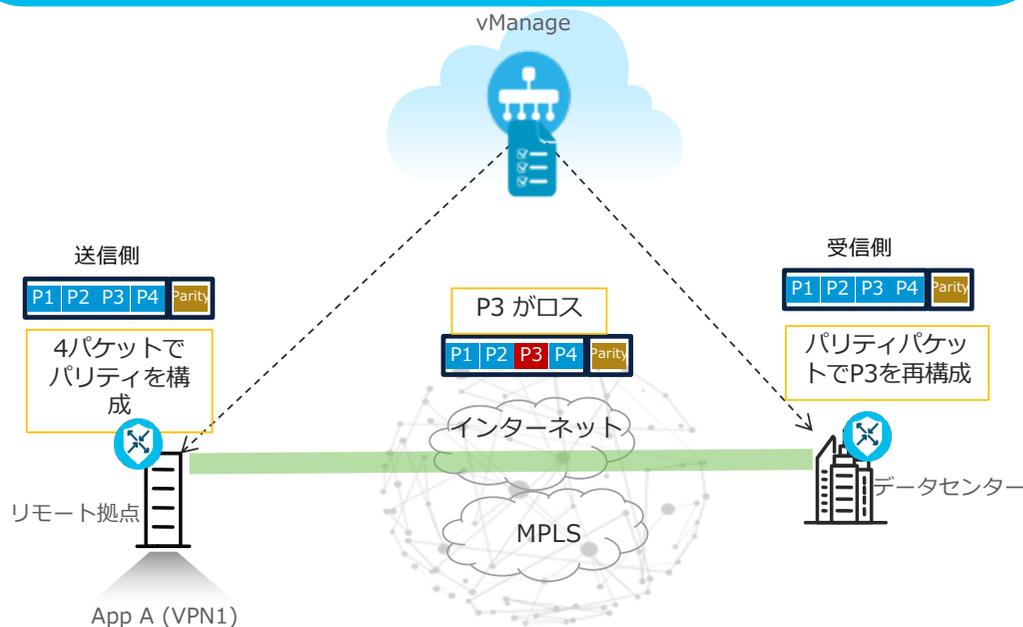
## 回線の品質に基づく経路選択

- アプリケーションごとにSLAを満たすパスを選択
- WAN Edge ルータが回線品質のモニタリングを行う
  - ロス率
  - 遅延
  - ジッター



## 2 Forward Error Correction (FEC) / Packet Duplication 回線の信頼性向上 パケットロス対策

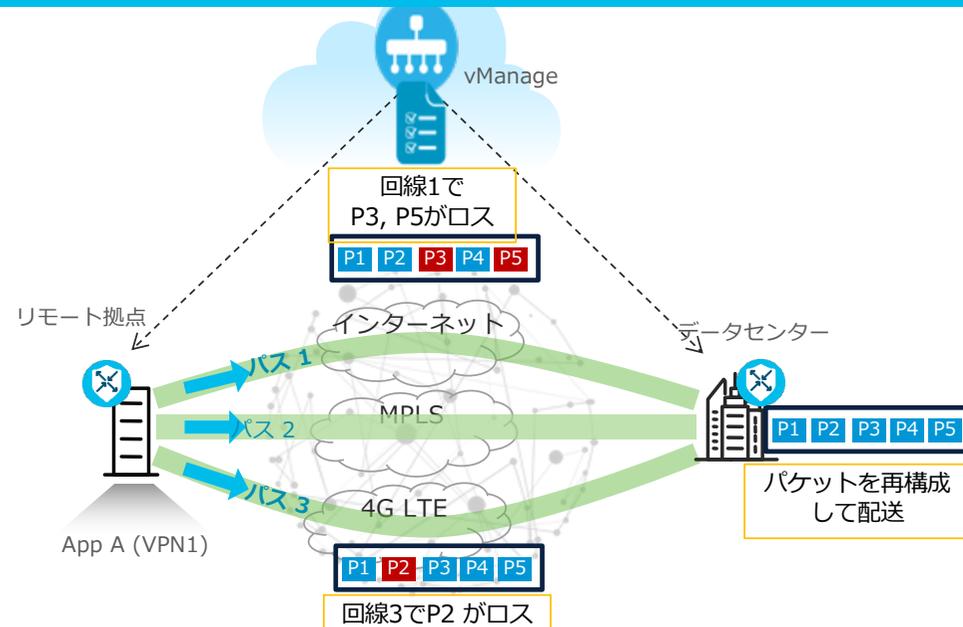
### Forward Error Correction (FEC)



- 信頼性が不十分なWAN回線で、音声その他重要なトラフィックを安定的に配送したいときに
- 再送を削減し、スループット向上します

© 2020 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco Public

### Packet Duplication



- 信頼性が不十分なWAN回線で、音声/ビデオの品質を向上したいときに
- パケットを複製して副系回線でも配送します

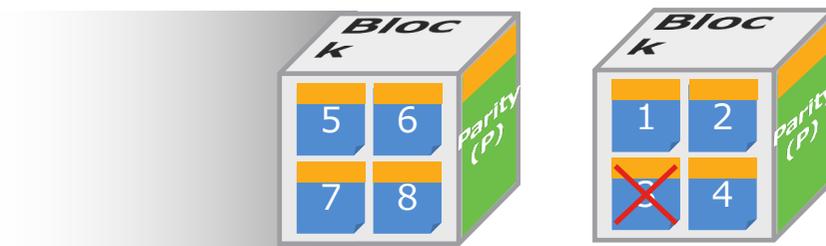
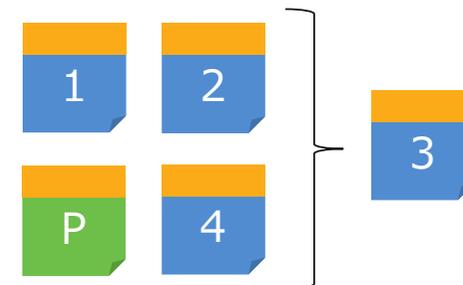
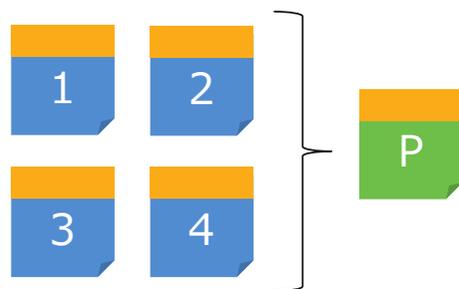
## 2 Forward Error Correction (FEC)

### パケットロスをリストア

- パケットロスからデータを保護
- プロトコル(TCP/UDP)に依存せず有効
- トンネル毎に動作
- 複数のトランスポート対応
- 動的(必要な時だけ)発動も可能
- データポリシーで適用

注意:

- ユーザのデータトラフィックのみ適用し、BFDには適用されない
- パリティパケットのサイズはブロック中の最大サイズの packets と同じ



SD-WAN トンネル

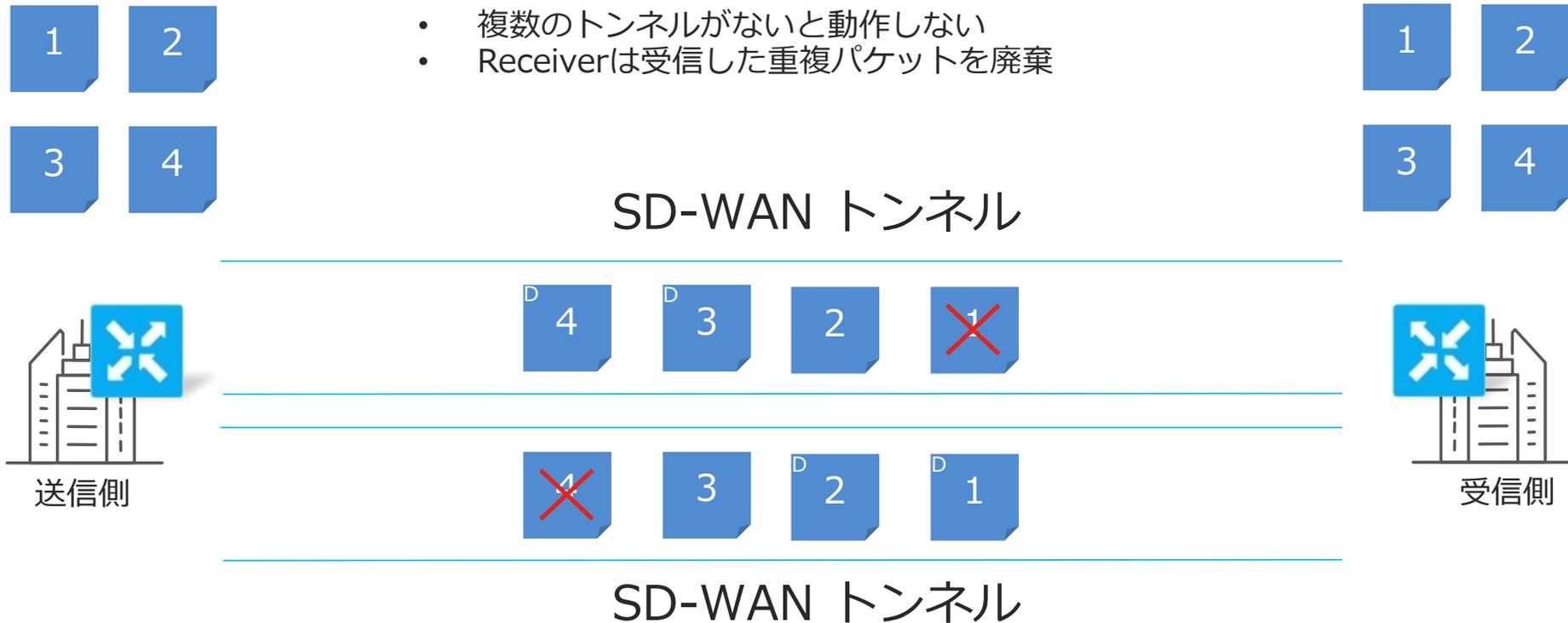
■ FEC ヘッダー

## 2 Packet Duplication パケット複製

- パケットロスからデータを保護
- 複数のトンネルを跨いで動作
- プロトコル(TCP/UDP)を問わず有効
- データポリシーで適用

注意:

- 複数のトンネルがないと動作しない
- Receiverは受信した重複パケットを廃棄



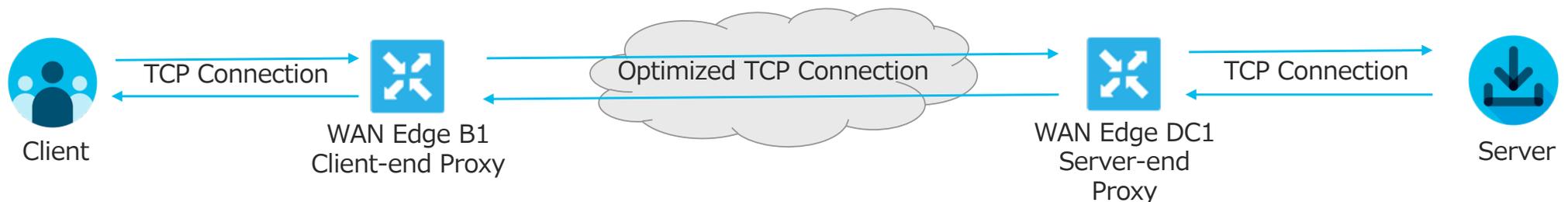
3

# TCP Optimization

## WANの遅延とTCPスループットの最適化

WANリンクの遅延が大きいとアプリケーションのパフォーマンスが低下します。高遅延によるスループット低下は、TCP最適化で改善することができます。例：大陸横断リンクや長距離リンク、高遅延の衛星リンクなど。

TCP最適化により、WANエッジルーターは、TCPフローを開始しているクライアントとフローをリッスンしているサーバーとの間でTCPプロキシとして機能します。



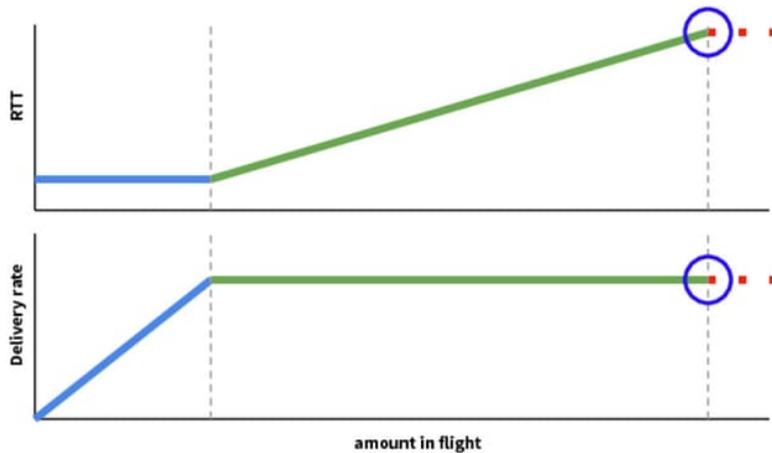
XE-SDWAN (cEdge)では BBRアルゴリズムを実装  
Viptela OS (vEdge) では CUBICアルゴリズムを実装※

# 3 TCP Optimization BBR vs CUBIC

## CUBIC

Congestion and Bottlenecks

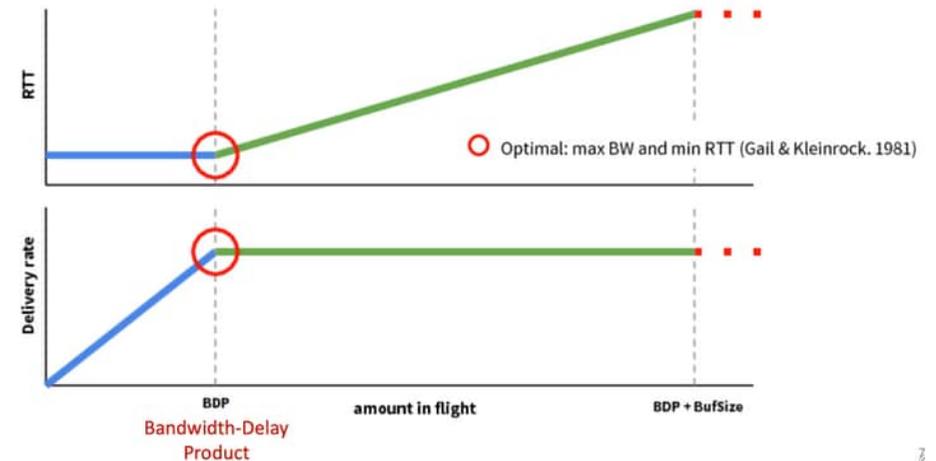
○ CUBIC/Reno



一般的なOSではRenoやCUBIC等のアルゴリズムが実装済み  
これらを実装していない古いTCP/IPスタックを使用している  
ようなホストで有効

## BBR

Congestion and Bottlenecks

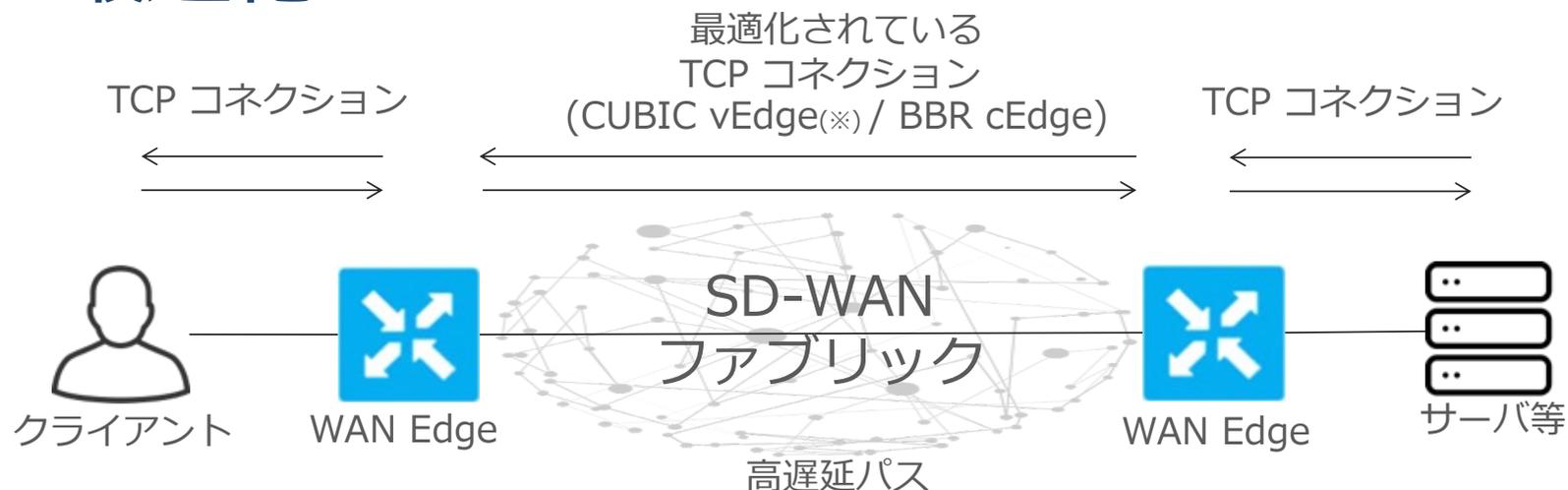


輻輳制御の開始ポイント

CUBIC = Loss Based トリガー

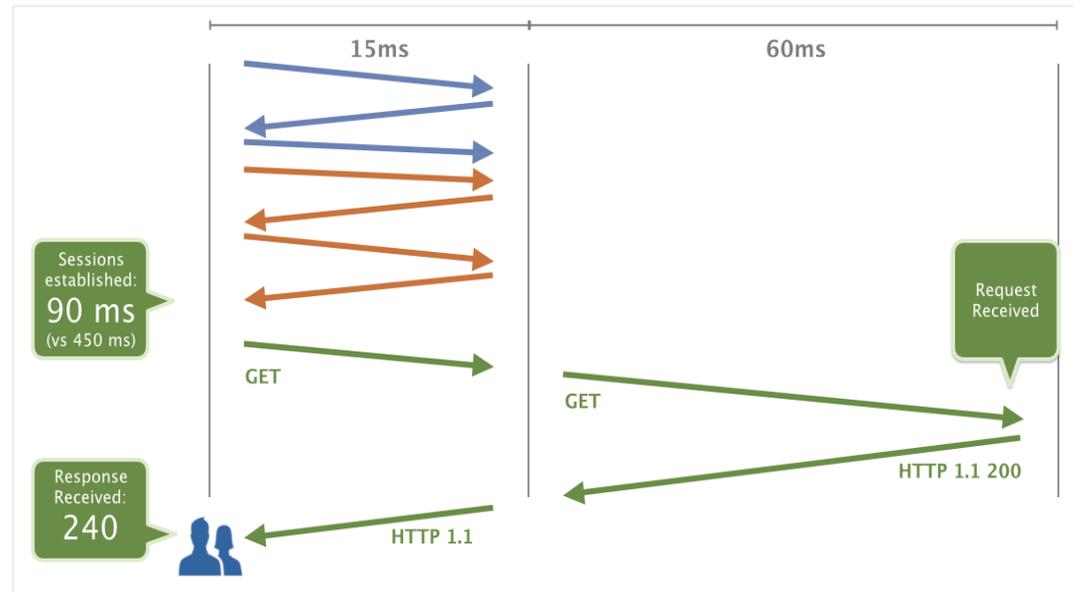
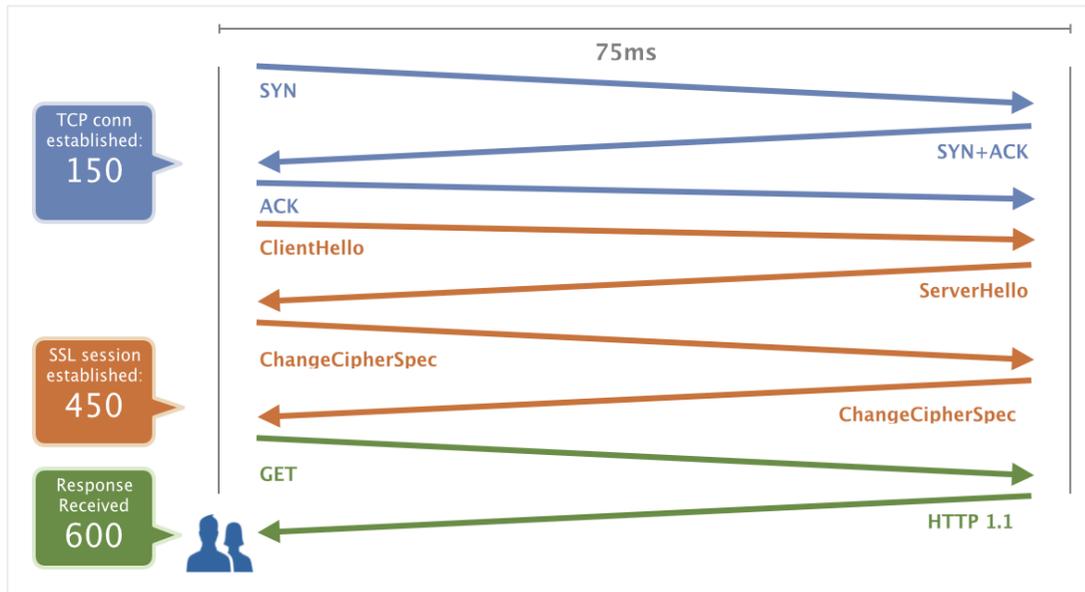
BBR = RTT/Latency トリガー

# TCP 最適化



- TCP 最適化により拠点間遅延を減らしスループットを向上
- WAN Edge はクライアントとサーバ間の TCP Proxy として機能
- WAN Edge はローカルのクライアントおよびサーバの TCPコネクションを終端し、WAN Edge間でTCP最適化を行う
- ホストはエンドツーエンドの TCP ACK を待つ必要はなく、TCP の送信を一時停止する必要もない
- 最適化されたTCP接続では、不要な再送信や大きな初期 TCPウィンドウサイズが発生しないように、セレクティブ ACKを使用してスループットを最大化します

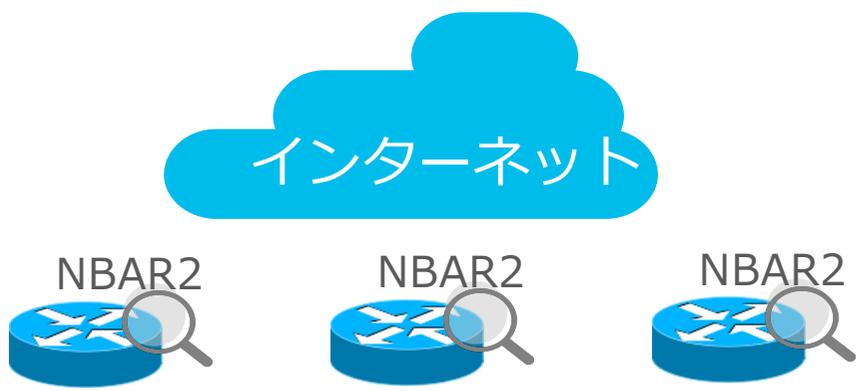
# 3 Session Persistence



# 4 SD-AVC (Software Defined Application Visibility and Control)

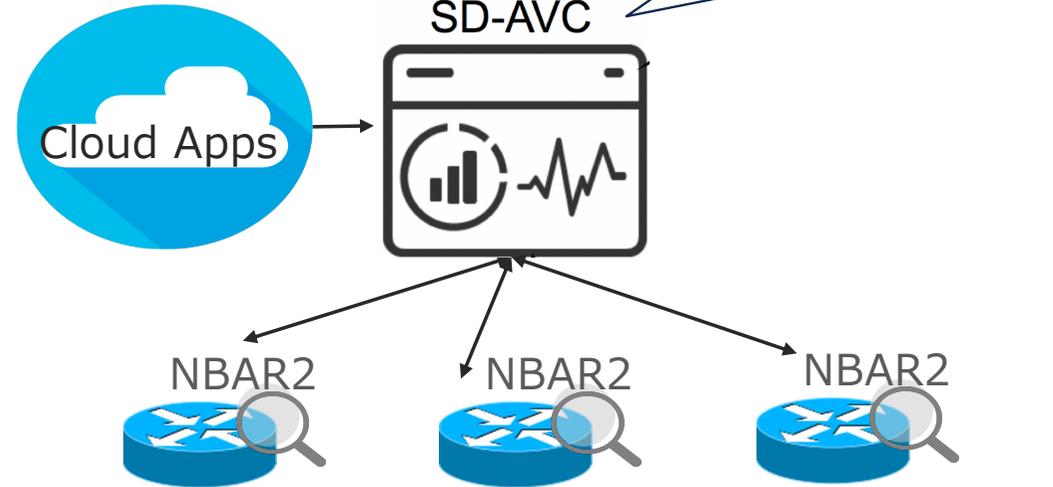
AVC = アプリケーションの可視化、分析する技術要素の総称

これまで



各ルータが個別に  
アプリケーション識別

SD-AVC



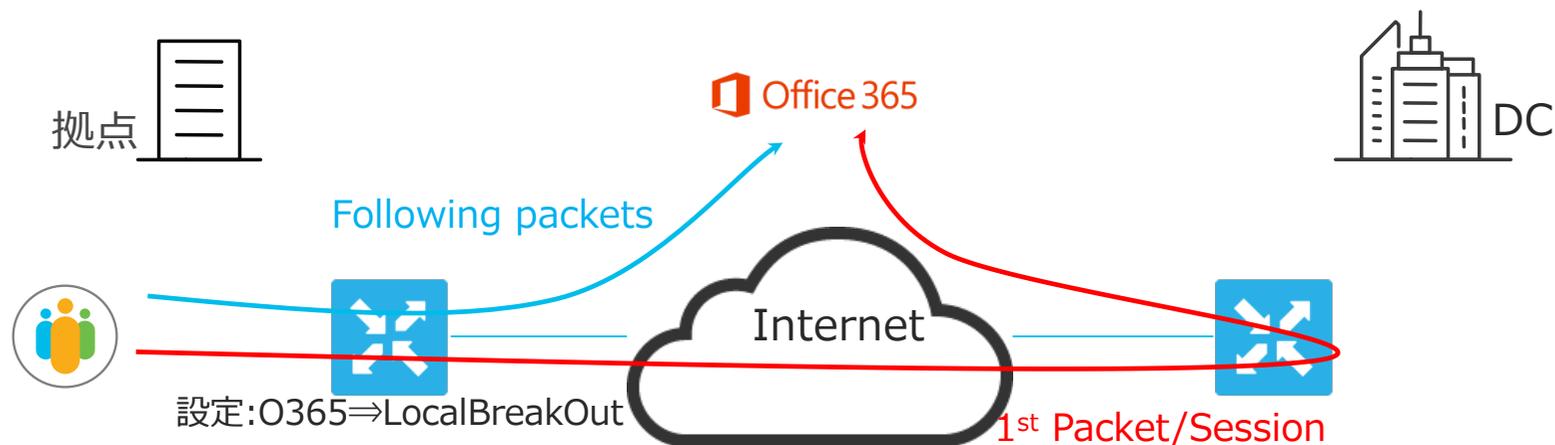
SD-AVCコントローラを中心に  
外部ソースやルータと連携

4

# SD-AVC

## DIA O365の最適化とファーストパケット対策

特定のクラウドへの通信を選択的にローカルブレイクアウトする際に、最初のパケットはローカルブレイクアウトされずに、ハブ拠点を経由してインターネットへと抜けていってしまう



# ファーストパケットがセンター経由になる理由

## TCP 3-Handshake



情報が含まれていないから  
どのアプリか分からない

httpのパケットの中身を確認  
アプリを特定可能

## 実通信



- 特定のクラウドへの通信であることを識別するためにDPIが利用される

- DPIはパケットの中身を見て識別をする。ファーストパケットには識別に必要な情報が含まれていない

- ブレイクアウト対象のクラウド通信もファーストパケットは他のパケットと同様にセンター経由になってしまう

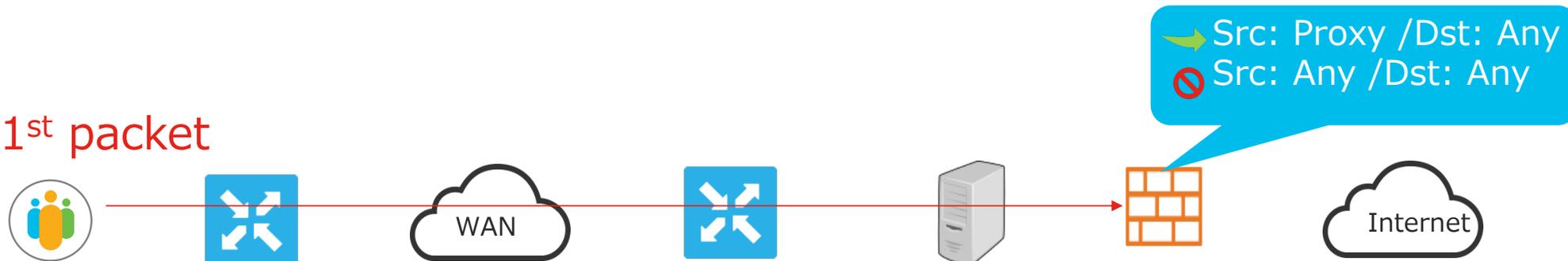
# なぜファーストパケット問題が「問題」なのか

ファーストパケット問題が問題とされる要因 =

①プロキシの利用 + ②ファイアウォールの設定

基本的にインターネットの通信はプロキシ経由としている場合、ファイアウォールで送信元をプロキシに限定していることがほとんど。その場合、ファーストパケットがファイアウォールにドロップされてしまう。

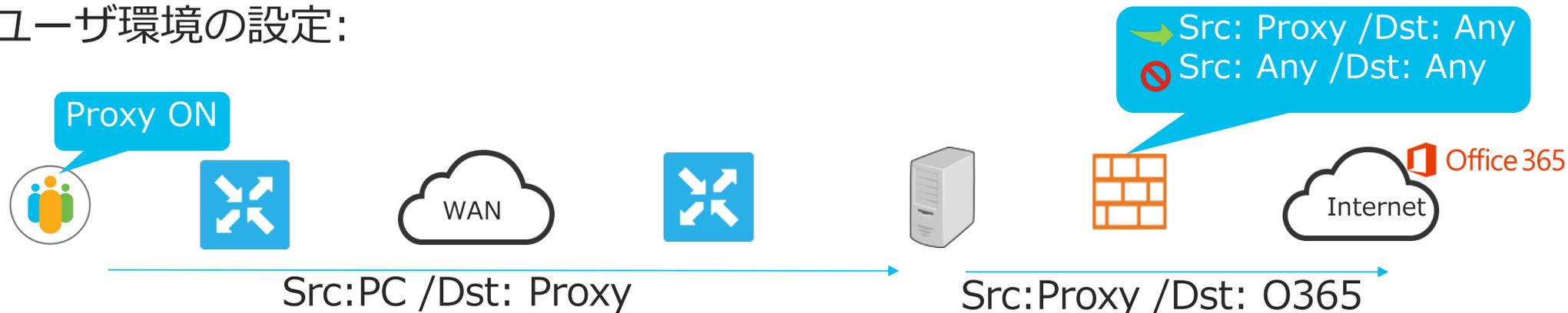
1<sup>st</sup> packet



4

# なぜファーストパケット問題が「問題」なのか(1)

ユーザ環境の設定:



ローカルブレイクアウト用に設定変更:



4

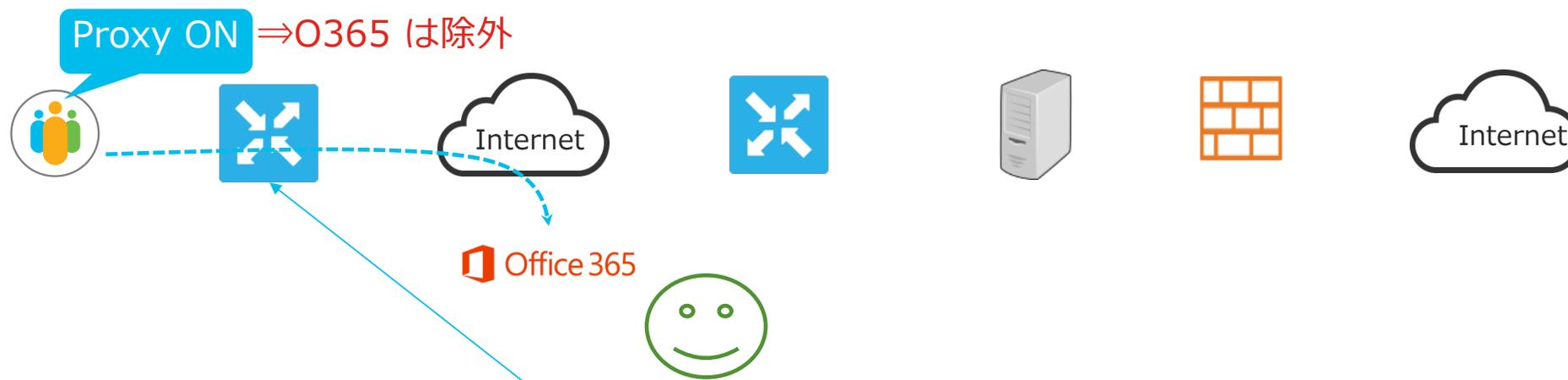
## なぜファーストパケット問題が「問題」なのか(2)

ローカルブレイクアウト用に設定変更後:



4

# では、どうすれば良いか？



予め、O365 URL 向けの IPアドレス解決されたテーブルを WAN Edge ルータ上に持ち、IPレベルでブレイクアウトする

4

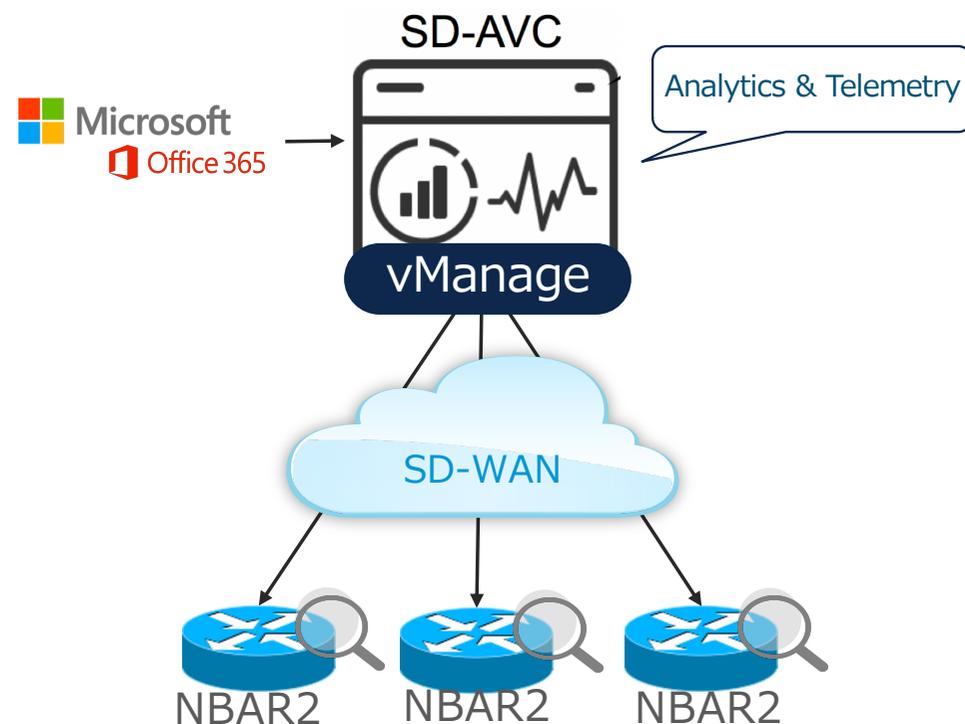
## SD-AVC

### DIA O365の最適化とファーストパケット対策

SD-AVCではMicrosoft365と連携し、事前にMS365のIPアドレス情報をvManageが学習

ルールセットをNBAR2エンジンを搭載した各WAN Edgeにプッシュ

ファーストパケットからローカルブレイクアウトが可能に



SD-AVCコントローラを中心に  
外部ソースやルータと連携

## 4

## WAN Edge側で NBARのキャッシュ

Service Internal が必要

BR10-C4351-01#config-transaction

```
admin connected from 127.0.0.1 using console on BR10-C4351-01
BR10-C4351-01(config)# service internal
BR10-C4351-01(config)# commit
Commit complete.
```

show ip nbar classification cache sync import last

```
BR10-C4351-01#sh ip nbar classification cache sync import last
Imported sockets
```

id	IP	port	L4	vrf-id	vrf name	app-id	eng-id	sel-id	app-name	black	optimize	allow
0	139.219.156.0/22	443	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
1	2001:489A:2204:C00::/54	80	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	TRUE [1]	N/A
2	23.103.160.0/20	143	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
3	13.107.18.10/31	143	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
4	51.5.64.0/23	443	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	TRUE [1]	N/A
5	42.159.87.106/32	80	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
6	52.238.118.132/32	3481	UDP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	TRUE [1]	N/A
7	103.9.8.0/22	80	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
8	40.104.0.0/15	443	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	TRUE [1]	N/A
9	180.210.229.0/24	80	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
10	42.159.162.32/27	443	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	TRUE [1]	N/A
11	209.177.86.0/24	80	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
12	2A01:111:F100:2002::8975:2D98/128	443	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
13	2A01:4180:2001::92/128	443	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
14	2603:10A6:800::/40	80	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	TRUE [1]	N/A
15	13.91.91.243/32	80	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
16	2A01:4180:4040:7::/64	3478	UDP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	TRUE [1]	N/A
17	42.159.224.122/32	80	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
18	51.5.145.122/32	443	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
19	42.159.4.200/32	443	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
20	51.4.80.0/27	25	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]

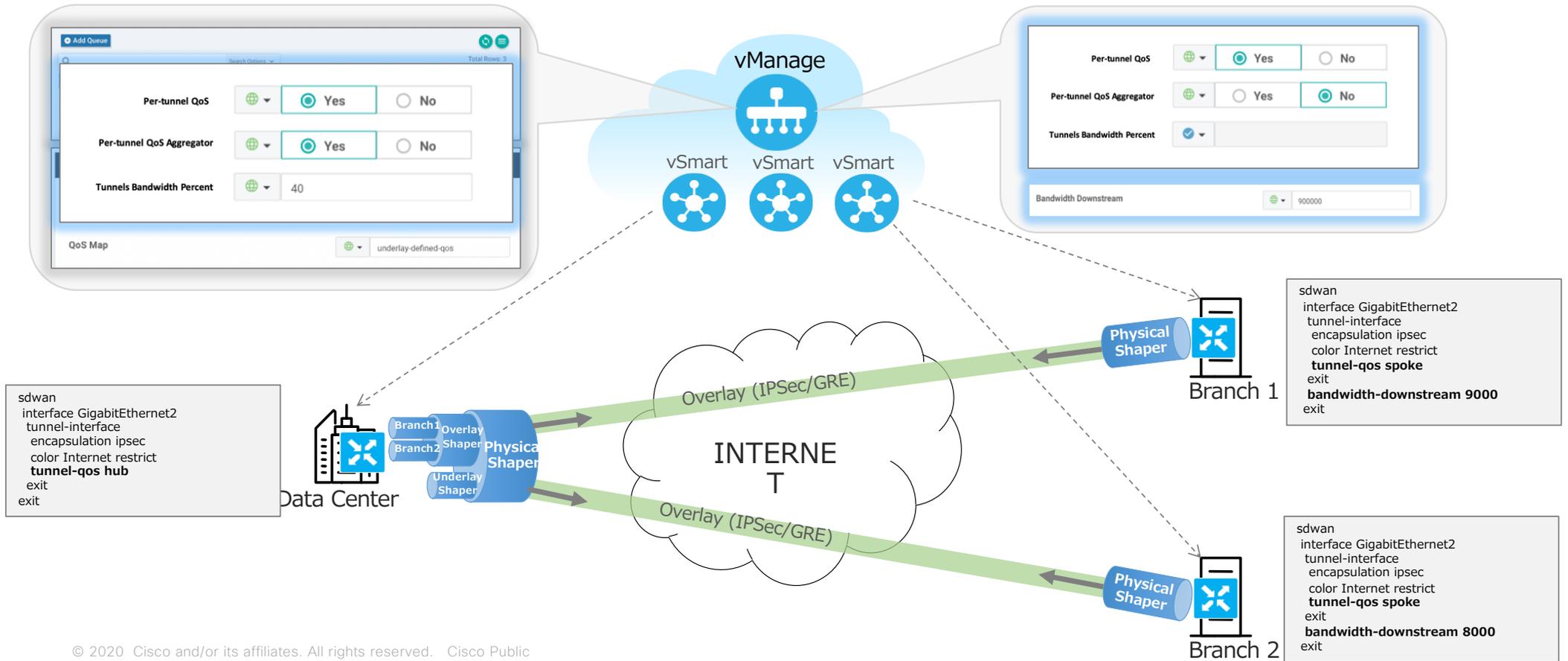
最終行 2020 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco Public

1178	168.63.252.62/32	80	TCP	65535	N/A	1737	13	777	ms-services	no	N/A	TRUE [1]
------	------------------	----	-----	-------	-----	------	----	-----	-------------	----	-----	----------



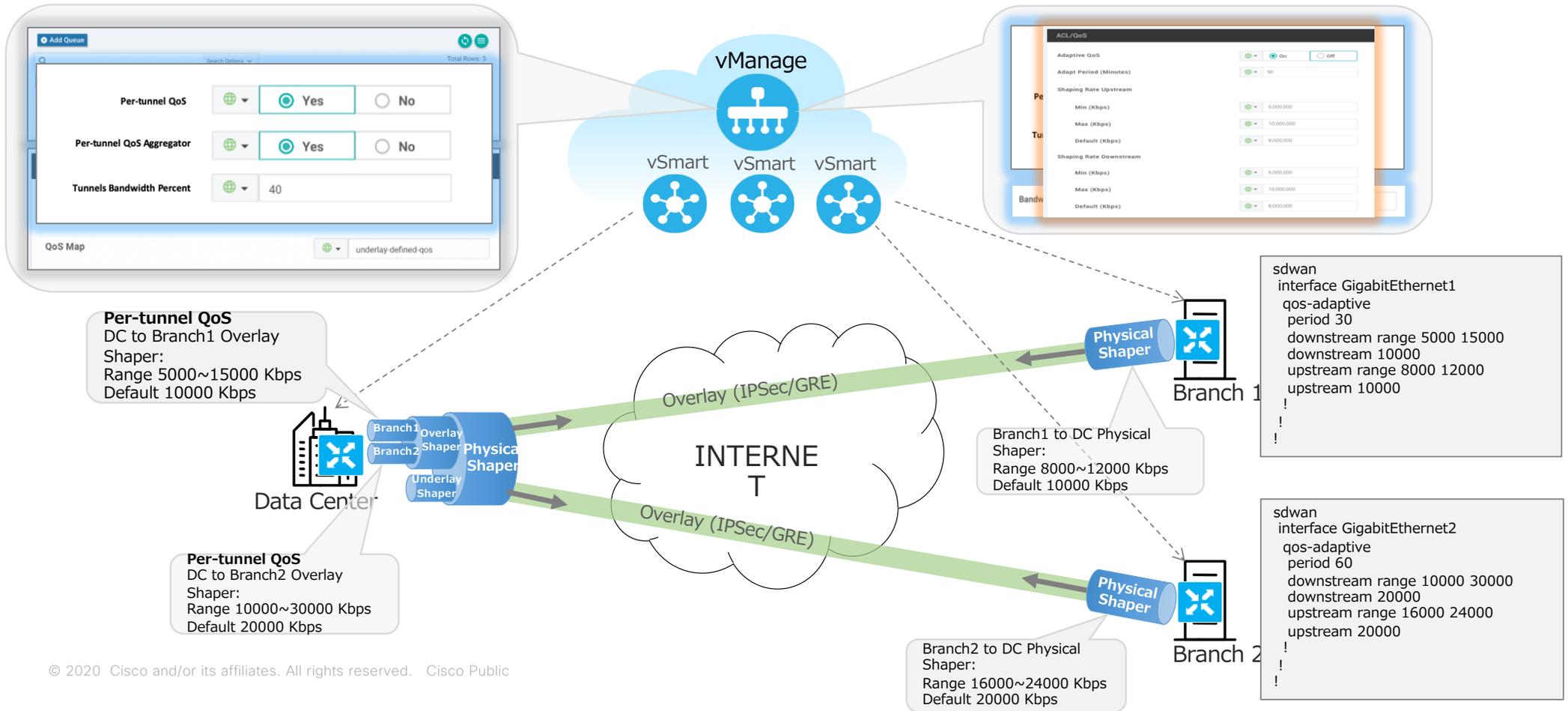
# 5 Per-Tunnel QoS

Per-Tunnel QoS は、ハブアンドスポーク構成で適用します。  
 ハブサイトではトンネル(スポークサイト)毎に子Shaperを持つ事ができます。



# 5 Adaptive QoS

WAN回線の帯域幅を検出し、インターフェースShaperとEgress Queueを動的に更新する機能



# AppQoEによるソリューション

- 1 **Application Aware Routing**
- 2 **FEC/Packet Duplication**
- 3 **TCP Optimization**
- 4 **SD-AVC Cloud Connector for O365**
- 5 **Per Tunnel QoS / Adaptive QoS**



# Catalyst 8000 Edge Platforms Family のご紹介

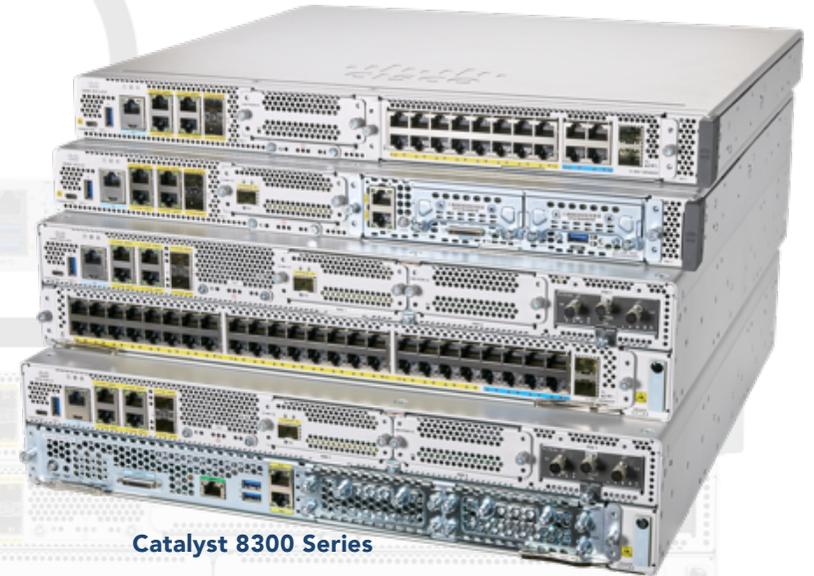
Catalyst 8000V



SRIOV  
Hypervisor/Cloud



Catalyst 8500 Series

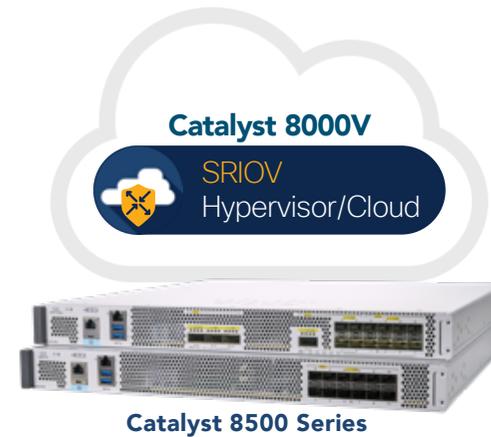


Catalyst 8300 Series

# CATALYST 8000 EDGE PLATFORMS FAMILY

## インテントベースWANの新時代に向けて

# CATALYST Everywhere



**CATALYST 9K**  
企業 キャンパス ネットワーク

**CATALYST 8K**  
企業 WAN ネットワーク



# Cisco Catalyst 8000 エッジ プラットフォーム

クラウド

VNF

Catalyst 8000V



SRIOV  
Hypervisor/Cloud

ヘッドエンド

QFP

Catalyst 8500

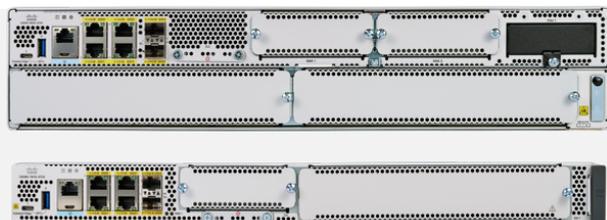


User Centric  
Design

ブランチ

x86

Catalyst 8300



IOS XE

共通 ソフトウェア アーキテクチャー

x86, QFP

スケーラブル ハードウェア アーキテクチャー

# Catalyst 8000 シリーズが発表されました

今回発表されたのは以下3種類

ターゲット  
リリース:  
17.4.1

Catalyst 8500シリーズ  
エッジプラットフォーム



Catalyst 8300シリーズ  
エッジプラットフォーム



Catalyst 8000V  
エッジソフトウェア



後継元機種



ASR 1001/2-HX

アグリゲーション



ISR 4400

モジュラーアクセス



CSR 1000V

クラウド/バーチャル

Secure Cloud-scale SD-WAN により、SASEに最適なプラットフォーム



# Catalyst 8500

Aggregation Redefined

# Cisco Catalyst 8500シリーズエッジプラットフォーム

## 業界で最も強力なSD-WANヘッドエンド

### 豊富なサービスを統合

NBAR 2、NAT、ファイアウォール、QoSなど。  
業界をリードするサービス・エッジ・プラットフォーム

### エッジインテリジェンス

Compute  
コンテナベースのアプリケーション



### スケール

最大**8000**のSD-WANトンネル集約  
高速**100/40**ギガビットイーサネットポート  
高密度10/1ギガビットイーサネットポート

### マルチレイヤセキュリティ

ハイスループットMACsecおよびIPsec  
信頼できるソリューション  
Umbrella SIG

## ハイライト



内蔵ポート  
の柔軟性

すべての  
ポート  
組み込み

WAN  
MACsec

第3世代  
QFP

最大200  
Gbpsの  
CEF

5G対応

## 管理性

仮想管理

DNA Center

オープンAPI

分析

# Catalyst 8500 シリーズ

以下2つの型番でリリース

100G, 40G  
'C' 'Q'

## C8500-12X4QC



2 QSFP28, 2 QSFP  
12 SFP+

10G, 1G  
'X'

## C8500-12X



12 SFP+

CEF で最大 200 Gbps,  
高性能 IPsec



第3世代の QFP,  
ハードウェアアクセラレーションサービス



ユーザ中心設計, RFID,  
ラベルトレイ, FRU

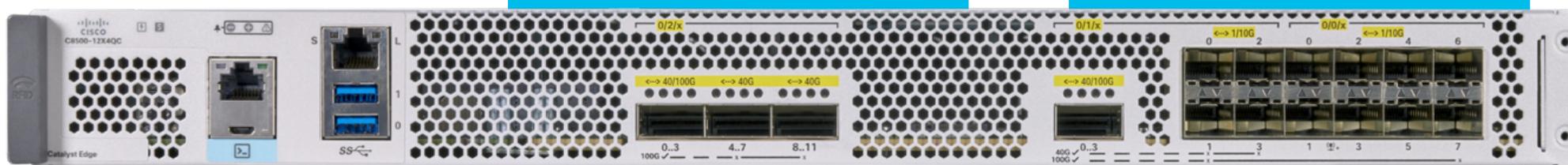


# C8500-12X4QC ポート仕様

業界初の 100G, 40G ポート SD-WAN 1RU プラットフォーム

Bay 2 から最大120G

Bay 0 + Bay 1 で最大120G



## オプション

## ポートスピード

## 最大ポート構成

オプション	ポートスピード	最大ポート構成
1	100G	2x100G
2	100/40G	1x100G + 3x40G
3	40/10G	4x40G + 8x10G
4	100/40/10G	1x100G + 1x40G + 8x10G
5	10G	12x10G
6	1G	12x1G

# Catalyst 8500シリーズポートの柔軟性

## High Speed 100 G、40 Gオプション

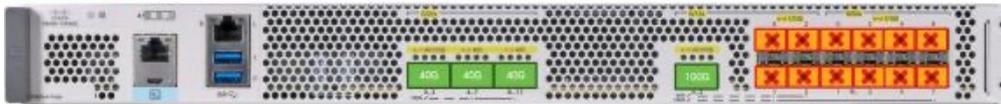
Option 1 2 x 100G



Option 3 4 x 40G + 8 x 10G



Option 2 1 x 100G + 3 x 40G Ports



Option 4 1 x 100G + 1 x 40G + 8 x 10G



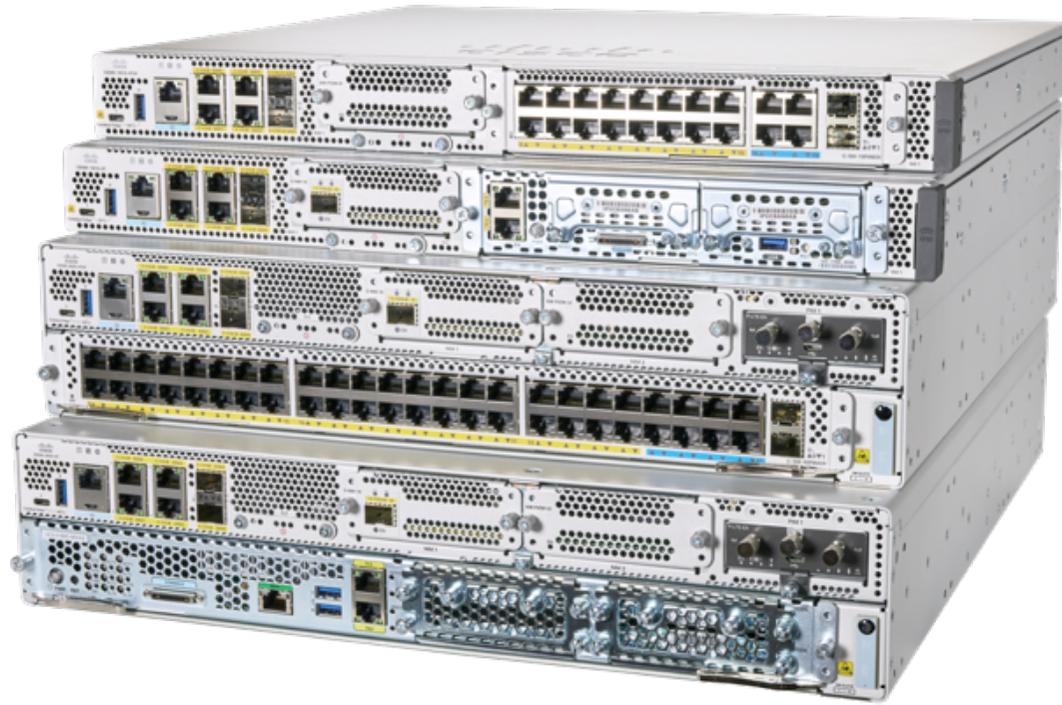
## 高密度10 G/1 Gオプション

Option 5,6 C8500-12X: 12 x 1/10G



Option 5,6 C8500-12X4QC: 12 x 1/10G





# Catalyst 8300

New Age Branch

# Cisco Catalyst 8300シリーズエッジプラットフォーム

## Secure Cloud Scale SD-WANブランチの基盤

### 豊富なサービスを統合

音声サバイバビリティ、転送エラー訂正  
パケット複製、TCP最適化

### エッジインテリジェンス

Compute  
コンテナベースのアプリケーション



### スケール

最大5倍のIPsecおよびIP CEFパフォーマンス  
3~4倍のサービス・パフォーマンスを実現する  
コアの可用性

### マルチレイヤセキュリティ

SSLアクセラレーション  
アプリケーションファイアウォール  
IPS/IDS、URLフィルタリング  
AMP、Threat Grid  
Umbrella SIG

## 接続性

## 管理性



YESモジュ  
ラリティ

WANポー  
ト密度の  
向上

デフォル  
ト8 G  
DRAM

10 G  
w/MACse  
c

プラグ可能  
なNVMeス  
トレージ

5G対応

仮想管理

DNA Center

オープンAPI

分析

# Catalyst 8300 シリーズ

10G モデルが2型番、1G モデルが2型番リリース

10G WAN Ports 'X'  
& 5G IPsec

C8300-2N2S-4T2X



C8300-1N1S-4T2X



4 RJ45  
2 SFP+

1G WAN Ports 'T'  
& 2G IPsec

C8300-2N2S-6T



C8300-1N1S-6T



4 RJ45  
2 SFP

M.2 USB/ NVMe  
ストレージ



UADPベース スイッチ  
10G WAN モジュール



ユーザ中心設計  
(RFID, QRラベル, FRU)



高効率の AC  
および DC電源



# Catalyst 8300 サポートモジュール



## LAN

NIM-ES2-8  
NIM-ES2-8-P  
C-SM-40G8M2X  
C-SM-16G4M2X

## Async

NIM-16A  
NIM-24A  
SM-X-64A

## WAN

C-NIM-1X  
NIM-1T  
NIM-2T  
NIM-4T  
SM-X-1T3/E3\*  
NIM-2BRI-S/T\*  
NIM-4BRI-S/T\*

WAN + Voice:  
NIM-1MFT-T1/E1  
NIM-2MFT-T1/E1  
NIM-4MFT-T1/E1  
NIM-8MFT-T1/E1  
NIM-1CE1T1-PRI\*  
NIM-2CE1T1-PRI\*  
NIM-8CE1T1-PRI\*

## LTE

NIM-LTEA-EA  
NIM-LTEA-LA  
P-LTE-VZ  
P-LTE-NA  
P-LTE-US  
P-LTE-JN  
P-LTE-GB  
P-LTE-IN  
P-LTE-AU  
P-LTEA-EA  
P-LTEA-LA  
P-LTEAA-EA  
P-LTEAP18-GL  
CAT18 CGW\*

## 5G

(1H, CY21 : Roadmap)  
5G sub-6GHz CGW  
5G sub-6GHz PIM

## Voice

SM-X-PVDM-3000  
SM-X-PVDM-2000  
SM-X-PVDM-1000  
SM-X-PVDM-500  
SM-X-24FXS/4FXO  
SM-X-16FXS/2FXO  
SM-X-8FXS/12FXO  
SM-X-72FXS

NIM-2FXSP  
NIM-4FXSP  
NIM-2FXS/4FXOP  
NIM-2FXO  
NIM-4FXO  
NIM-4E/M\*  
NIM-2BRI-NT/TE\*  
NIM-4BRI-NT/TE\*  
NIM-PVDM-32  
NIM-PVDM-64  
NIM-PVDM-128  
NIM-PVDM-256

## DSL

NIM-VAB-A  
NIM-VA-B  
NIM-VAB-M  
NIM-4SHDSL-EA

## ADAPTOR

C-SM-NIM-ADPT

## Storage

SSD-M2NVME-600G  
M2USB-16G  
M2USB-32G

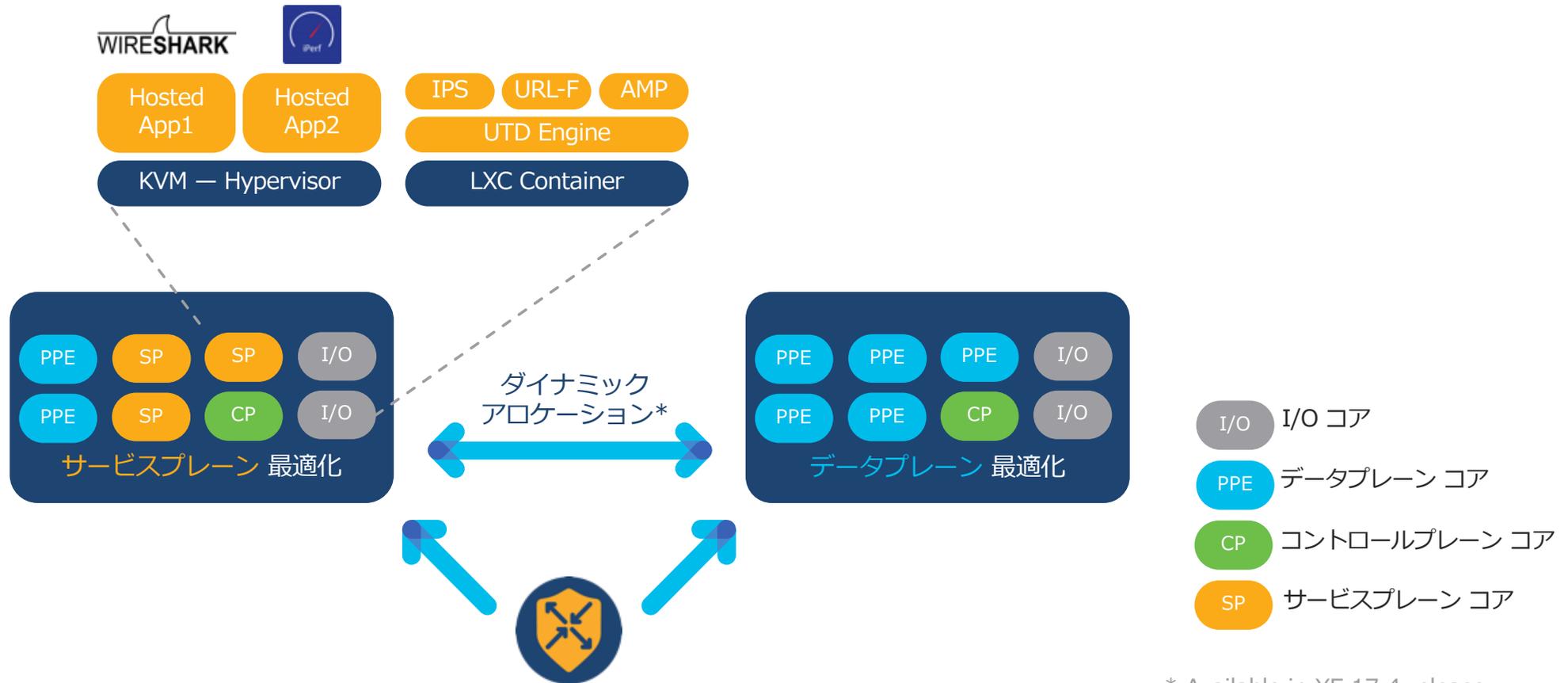
## UCS-E

UCS-E160S-M3/K9  
UCS-E1120D-M3/k9  
UCS-E180D-M3/K9

\* IOS XE はサポート済で SD-WAN は 17.4 よりサポート  
青色 : 未リリース

# Catalyst 8000 エッジプラットフォームフォームー SoC

X86 Multi-core CPU

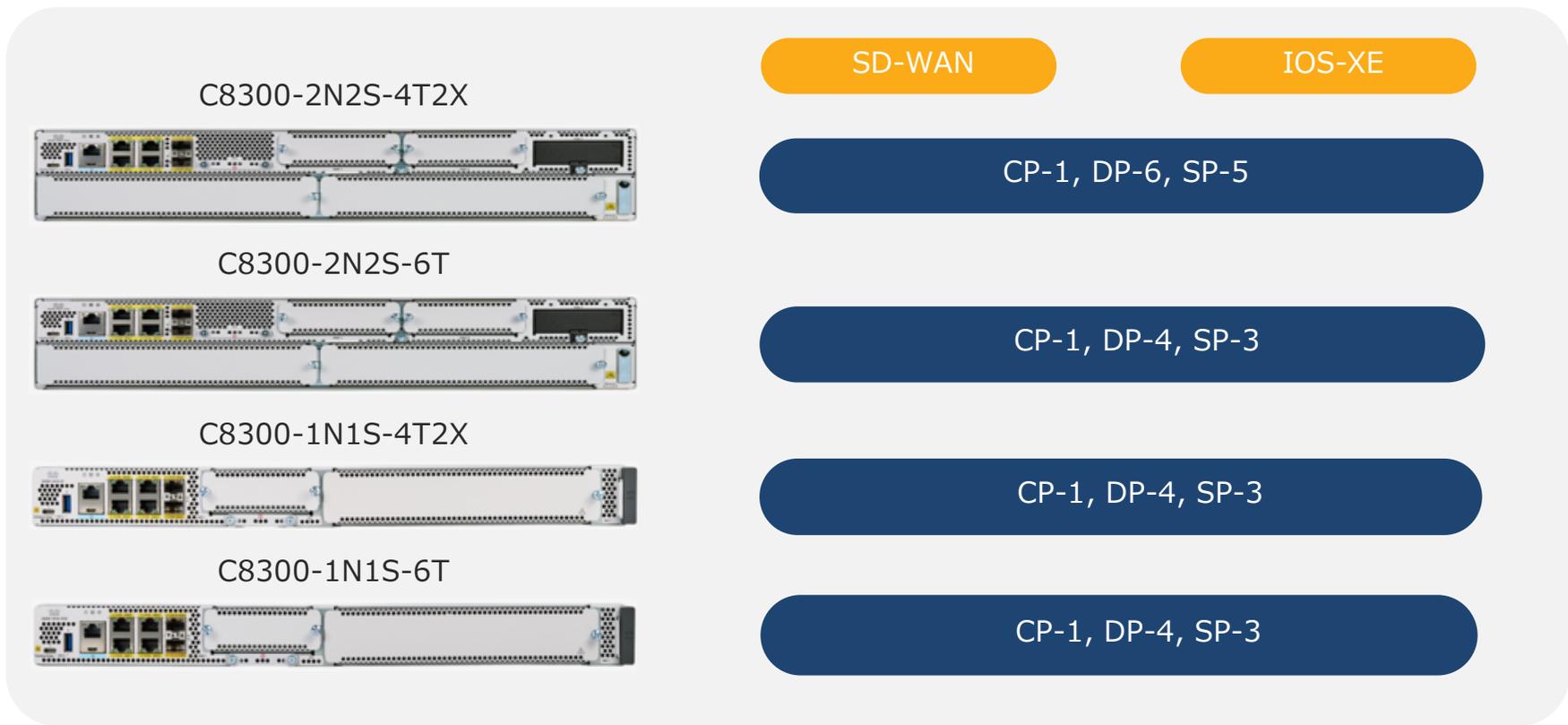


**ダイナミック・コア・アロケーション — スループットとサービス要求に対応**

# Catalyst 8300 シリーズ エッジ プラットフォーム

デフォルト コア アロケーション XE 17.3

## Default Optimized Core Allocations\*



Catalyst  
8000V



Catalyst 8000V  
Future of Cloud

# Cisco Catalyst 8000V エッジ ソフトウェア

企業ユースのネットワーキング・セキュリティに対応するx86ベースのVNF

## マルチサービス サポート

Feature-rich IOS XE and XE-SD-WAN software  
Supported features such as NAT, Firewall, NBAR  
QoS, etc.  
Runs on any x86 VM platform

## クラウド インテグレーション

Extends connectivity, visibility, security into  
public and private clouds  
Auto-Scaling capability  
Integration with Azure vWAN and AWS TGW  
Supports wide variety of cloud instances



## パフォーマンスの弾性

CPU Hypervisors: 1 – 8 vCPU  
Cloud Providers: 1- 16 vCPUs  
Memory Scale: 4 – 16Gb

## マルチレイヤー セキュリティ

Secure object storage  
High Throughput IPsec  
IPS/IDS, URLF, AMP&TG, TLS Proxy

## ハイライト

Catalyst  
8000V  
Virtual Switch/SRIOV  
Hypervisor/Cloud

Up to 10 Gbps  
IPsec in cloud

ENCS  
NIM  
support

TGW and  
vWAN  
integration

DPDK  
IO

SD-WAN  
in AWS,  
Azure, and  
GCP

## マネージメント

vManage

Multi-tenant

Open APIs

Analytics

# Cisco Catalyst 8000V エッジ ソフトウェア

多様なネットワーク接続  
オプション

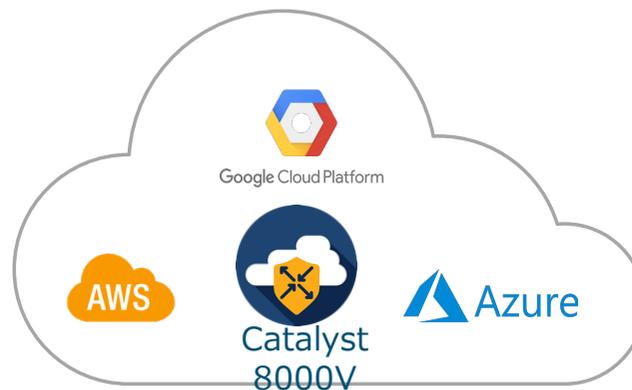
クラウド上でのシームレス  
なSD-WAN拡張

インフラに非依存

サービスの充実



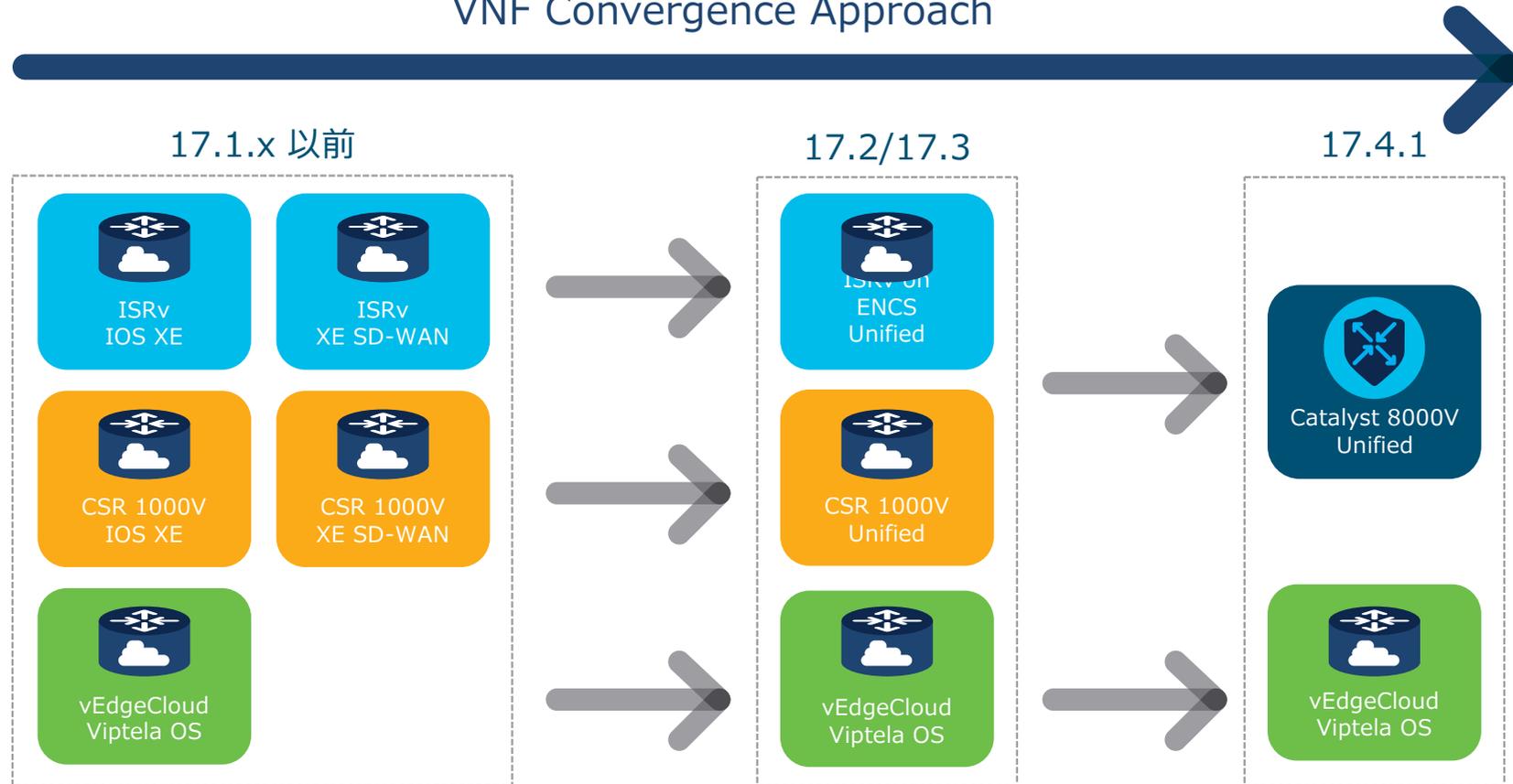
Hypervisor  
On x86 server



NFVIS  
on ENCS

# 仮想ルータのコンバージェンス

## VNF Convergence Approach



# Catalyst 8000V vs CSR 1000V

Catalyst 8000V		CSR 1000V
✓	Secure Object Store	✗
✓	ENCS NIM Support	✗
✓	SD-WAN on Google Cloud	✗
✓	Azure Virtual WAN Integration	✗
DNA Licensing	Licensing	Classic + DNA licensing



up to **10G\***



up to **2G\***

# まとめ

AppQoE

パケロス対策

アドバンスドQoS

WAN最適化 TCP最適化機能

ローカルブレイクアウト O365最適化 SD-AVC

Cat8k イントロ

